

笠間市立幼保連携型認定こども園の公私連携法人候補者決定について

主な募集及び運営条件

法律の規定により設立された学校法人で、平成 30 年 4 月現在、茨城県内の法人で、県内において認可定員 200 人以上の幼保連携型認定こども園を 3 年以上管理運営していること。ただし、市内の認可定員 200 人以上の幼稚園型認定こども園を 3 年以上管理運営している法人も対象とする。

運営にあたっては、現在の教育・保育指導計画等を原則継承し、在園児への影響を最小限にすること。一時預かり保育・延長保育・預かり保育・病後児保育・給食費等の利用者負担額は、移行前の額と同額とし、変更する場合は、市と事前協議するなどを条件と致しました。

審査の結果

7 月 9 日の応募法人のプレゼンテーションとヒアリングにより、選定委員が応募の動機や特色ある教育・保育の内容、現在運営を行っています認定こども園等の運営実績の他、在園児の配慮として移行前の教育・保育の継承等、総合的に判断し『公私連携法人候補者』として決定いたしました。

公私連携法人候補者

学校法人 大成学園 理事長 額賀 修一（水戸市五軒町）

現在法人が運営している教育施設

- ・大成女子高等学校（明治 42 年創設）
普通科 398 名・家政科 129 名・看護科 125 名看護専攻科 72 名
- ・茨城女子短期大学（昭和 42 年創設）
表現文化学科在籍者 31 名・保育科在籍者 175 名
- ・認定こども園大成学園幼稚園（平成 27 年開園）
在園児 203 名 ※昭和 46 年大成学園幼稚園開園 平成 27 年こども園へ移行
- ・大成学園額田保育園（平成 27 年開園）
在園者数 77 名 ※額田保育園は、民営化により那珂市より移管

今後のスケジュール

- H30.8 仮協定書の締結
- 9 本協定書の締結
- ～H31.3 本協定法人と引継業務/保護者への説明（公私連携法人と合同）
- H31.4 公私連携型認定こども園の開園